新潟高校の沿革

明治	25年 7月 1日	新潟市西大畑町の仮校舎にて、新潟県尋常中学校として創設
	26年 3月 12日	新潟市関屋に本校舎を新築し移転
	34年 8月	新潟県立新潟中学校と改称
昭和	23年 4月 1日	新潟県立新潟高等学校と改称
	25年 4月	初めて女子生徒7名入学
	47年 10月	会津八一博士歌碑建立
	60年 12月	第65回全国高等学校ラグビーフットボール大会（花園）出場
	60年	県高校スポーツ最優秀校受賞（男子）
	61年	県高校スポーツ最優秀校受賞（男子）
	63年 6月 2日	フィールズ賞および文化勲章受賞者 小平邦彦先生 講演会
平成	4年 10月 17日	創立100周年記念式典挙行
	7年 4月	理数科1学級設置
	8年 4月	普通科9学級、理数科1学級となる
	11年 2月 15日	新校舎に移転
	18年 3月 31日	通信制課程を閉じる
	23年 4月	普通科7学級、理数科2学級となる
	31年 3月	県高校スポーツ最優秀校受賞（女子）
令和	4年 10月 15日	創立130周年記念式典挙行

《創立130周年記念講演会》
「時代に加担するということ」
報道ステーションメインキャスター 大越 健介氏

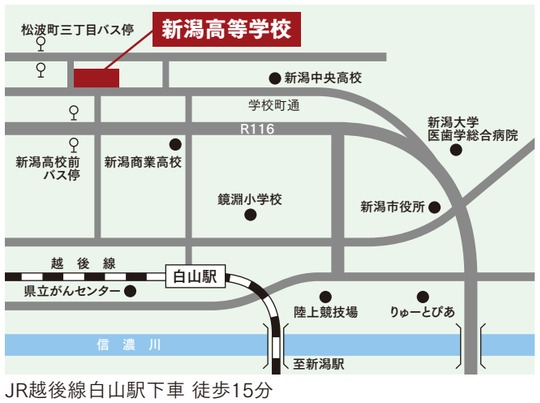
広 告

卒業生の交流と親睦を図る

新潟県立 新潟高等学校
青山同窓会

東京青山同窓会
URL http://www.tokyo-aoyama.org/
関西青山同窓会
東北青山同窓会

TEL&FAX 025-266-5268（新潟県立新潟高等学校内）
URL http://www.aoyama-dosokai.com/



JR越後線白山駅下車 徒歩15分

新潟県立 新潟高等学校

〒951-8127
新潟市中央区関屋下川原町2丁目635番地
TEL 025-266-2131
FAX 025-267-7795
http://www.niigata-h.nein.ed.jp/

新潟県立
新潟高等学校

SCHOOL GUIDE 2025

挑戦する気概を持ち
自らの可能性を高める

令和7年度｜学校案内

挑戦する気概を持ち 自らの可能性を高める

本校は本県最初の県立中学校として明治25(1892)年に創設されました。以来、いかなる時代にあっても、より良き社会、将来を目指して理想に燃え真理を求める生徒を育て、数多の有為な人材を輩出してきました。

現在、本校では県内各地から俊英が集まり、この伝統を継承するとともに、何事にも果敢に挑戦し、次代を創造するよう日々、切磋琢磨し、互いに高め合っています。

この新潟高校という最高の学びの場で、自らの可能性を高めてみませんか。挑戦する気概をもった皆さんの入学を期待しています。

校 長　市野 正廣

スクール・ミッション

豊かな人間性と高い志を持って、社会の発展に貢献できるリーダーを育成する学校

- 深く考えさせる授業をとおして、真理を追究する意欲と知的好奇心を喚起し、未来を拓く想像力を養う。
- 各種行事、活動等への参加により、規範意識と自主自律の精神を高めるとともに、新たなことに挑戦する気概を育成する。
- 豊かな人間性を備え、高い志を持って、社会の発展に貢献できるリーダーを育成する。

教育目標

自主自律	真理追究	社会貢献
高い規範意識と自主自律の精神を培い、時代をたくましく生きる力を養う。	真理を追究する意欲を培い、未来をひらく創造力と柔軟な思考力を養う。	進取の気質と豊かな人間性を培い、社会に貢献できるリーダーシップを養う。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

～基礎的な学力と自学自習できる力を有し、入学後も主体的に学習や課外活動に取り組む意欲を持ち、人としての成長を目指して行動する生徒を求めています。～

- 学問の本質を探究する意欲に溢れ、高い理想や目標に向かって自ら行動する生徒
- 困難に直面しても、前向きに挑戦し続けることのできる生徒
- 教科・科目の学習はもとより、学校行事や文化的・社会的活動にも積極的に取り組む生徒
- 他者を尊重し、多様性を認めながら、目標に向かって協働的に取り組むことのできる生徒
- (理数科のみ)数学や理科に興味関心があり、論理的・科学的思考力をさらに高めたい生徒

普通科

1年次は共通教科を幅広く履修します。2年次から文系・理系に分かれ、文系は国語・地理歴史・英語に、理系は数学・理科に重点を置いた学習となります。

理数科

数学・理科について総合的に、より深く学習します。2年次からは「サイエンスコース」(難関大学理系進学向け)と「メディカルコース」(医歯薬学部進学向け)に分かれます。「理数探究」や多くの講演会を通して、科学技術や医療についての興味関心を高めていきます。

普通科／文系

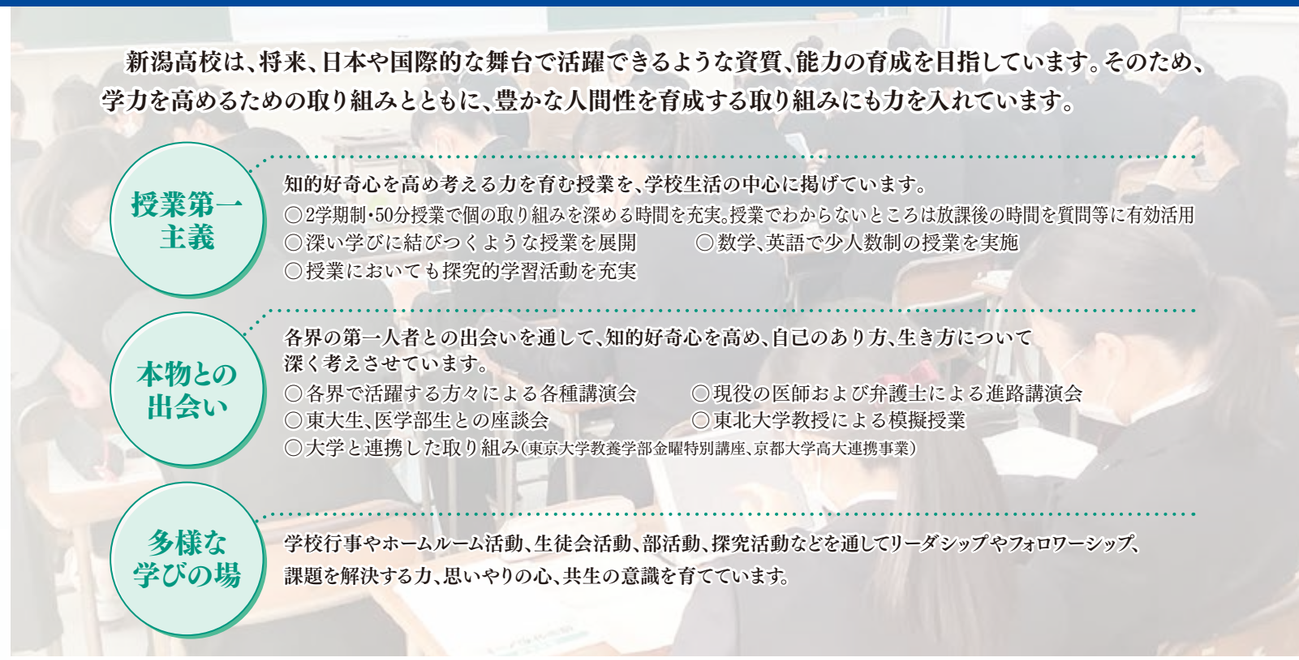
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
1年	国語					地理歴史				数学						理科				保健体育			芸術		英語						家庭		情報	総合探究	特別活動
2年	国語					地理歴史・公民				数学						理科				保健体育			英語										情報		
3年	国語							地理歴史・公民								数学				理科			体育		英語										

普通科／理系

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
1年	国語					地理歴史				数学						理科				保健体育			芸術		英語						家庭		情報	総合探究	特別活動
2年	国語					地理歴史・公民				数学						理科				保健体育			英語										情報		
3年	国語					地歴				数学						理科									体育			英語							

理数科

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
1年	国語					地理歴史				数学						理科				保健体育			芸術		英語						家庭		情報	総合	特別活動
2年	国語					地理歴史・公民				数学						理科				保健体育			英語										情報	理数探究	
3年	国語					地歴				数学						理科									体育			英語							



新潟高校は、将来、日本や国際的な舞台で活躍できるような資質、能力の育成を目指しています。そのため、学力を高めるための取り組みとともに、豊かな人間性を育成する取り組みにも力を入れています。

授業第一主義

知的好奇心を高め考える力を育む授業を、学校生活の中心に掲げています。

◎2学期制・50分授業で個の取り組みを深める時間を充実。授業でわからないところは放課後の時間を質問等に有効活用
◎深い学びに結びつくような授業を展開　◎数学、英語で少人数制の授業を実施
◎授業においても探究的学習活動を充実

本物との出会い

各界の第一人者との出会いを通して、知的好奇心を高め、自己のあり方、生き方について深く考えさせています。

◎各界で活躍する方々による各種講演会　◎現役の医師および弁護士による進路講演会
◎東大生、医学部生との座談会　◎東北大学教授による模擬授業
◎大学と連携した取り組み(東京大学教養学部金曜特別講座、京都大学高大連携事業)

多様な学びの場

学校行事やホームルーム活動、生徒会活動、部活動、探究活動などを通してリーダシップやフォロワーシップ、課題を解決する力、思いやりの心、共生の意識を育てています。

グローバル人材育成プログラム ～グローバルリーダーを目指して～

国内外の学術、文化、経済をはじめ様々な分野でグローバル化が進展しています。自己を確立しつつ、他者を受容し、多様な価値観を持つ人々と協力、協働しながら課題を解決する力が求められます。

アメリカ研修(ボストン9日間)

世界トップレベルの大学を訪問し、各国の留学生と交流する。インターナショナルクラスにて他国の生徒とともに英語による授業を受講する。

グローバル研修(5日間)

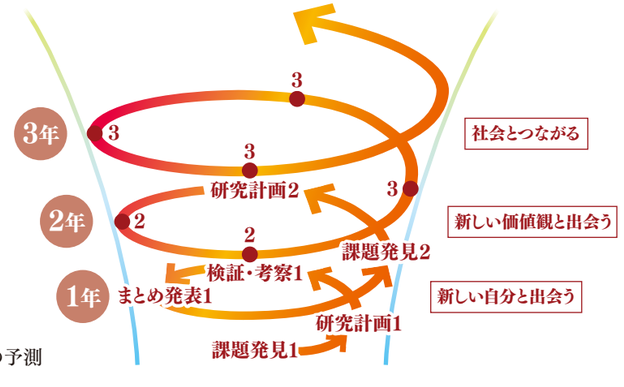
日本に留学している学生をファシリテーターとし、グループで英語によるディスカッション、ディベート、テーマに沿ったプロジェクトワーク、プレゼンテーションを行う。

アメリカ研修

探究学習プログラム ～高校3年間を通した課題探究活動～

目の前の事象から解決すべき課題を見い出し、主体的に考え、多様な他者と協働的に論議しながら納得解や最適解を生み出す探究的な学びが不可欠となっています。

本校では、課題発見、研究計画、検証・考察、まとめ・発表を繰り返し、自己のあり方、生き方を深く考察する探究学習を進めています。



探究テーマの実例

■にいがた市の都市交通改革の提案
■数理モデルを用いた新型コロナウイルスの感染拡大の予測

各種講演会 最前線で活躍されている方々による講演会を多数実施

医学講演会 今年度講師一覧(予定)

新潟市民病院高度先進医療センター長　尾﨑 和幸 氏
済生会新潟県央基幹病院　総合診療科　小泉 健 氏
JICA感染症対策専門家　遠藤 悠 氏
野口英世記念館　理事長　倉根 一郎 氏(元国立感染症研究所所長)
富山大学　学術研究部医学系　教授　森田 由香 氏
東京大学大学院医学系研究科　公共健康医学専攻　塙 孝哉 氏
新潟大学腎研究センター　病態栄養学講座　特任准教授　細島 康宏 氏
新潟大学保健管理センター　佐藤 弘恵 氏
新潟大学脳研究所　基礎神経科学部門　細胞病態学分野　教授　三國 貴康 氏
県立がんセンター新潟病院　緩和ケア内科部長　本間 英之 氏

科学講演会

「日本近海に眠る膨大な海底資源　―海のジパングを目指して―」
JAMSTEC 海洋機能利用部門 海底資源センター　主任研究員／野崎 達生 氏
「元素合成研究の最前線」
新潟大学理学部理学科 化学プログラム　准教授／後藤 真一 氏
「整数論と素数と暗号　―数学は世界を守っている?―」
新潟大学理学部理学科 数学プログラム　教授／星　明考 氏
「海洋観測と分析化学に基づく海洋化学の研究」
新潟大学理学部理学科 自然環境科学プログラム 准教授／則末 和宏 氏
「レーザーの原理と応用　―基礎科学から工学・医療応用まで―」
新潟薬科大学薬学部 薬品物理化学研究室　教授／星名 賢之助 氏
「電子材料・デバイス最前線 ―ナノ電子光デバイス・バイオエレクトロニクス―」
新潟大学工学部 電子情報通信プログラム　教授／馬場　暁 氏
「新しい生命科学　―糖鎖生物学が拓く健康長寿社会―」
新潟大学理学部理学科 生物学プログラム　教授／長束 俊治 氏

(令和5年度)

数学講演会

『数学×○○　～社会や生活のさまざまな場に潜む数学～』
steAm代表取締役社長　中島 さち子 氏

(令和5年度)

進路講演会

「地域医療」
県立燕労災病院・新潟大学医学部／県内医師6人
「弁護士、会計士と学ぼう!」
新潟県弁護士会所属弁護士・日本公認会計士協会／計6人

(令和5年度)

金融・租税講演会

「日本経済のこれからと若者に期待すること」
政府税制調査会会長　東京大学名誉教授／中里実 氏

(令和5年度)

本校の視聴覚ホールは400人を収容でき、講演会の会場として利用しています。

学校年間行事(令和6年度)

1,2年生に関わるものを中心に掲載しています。

4 April
- 入学式・始業式
- 対面式・部活動紹介
- オリエンテーション(1年生)
- 学年保護者会(1年生)
- 春の探究DAY

5 May
- 避難訓練

6 June
- 青陵祭(体育祭)
- 前期中間考査

7 July
- 保健講話(1年生)
- 学年保護者会(1・2年生)
- アメリカ研修(1・2年生)
- 東京研修(1・2年生)

8 August
- 筑波研修(2年生理数科Sコース)
- 病院見学(2年生理数科Mコース)
- 尾瀬自然観察実習(1年生理数科)
- グローバル研修(1・2年生)

青陵祭

青陵祭

尾瀬自然観察実習(理数科)

9 September
- 避難訓練
- 前期期末考査
- 後期始業式

10 October
- 修学旅行(2年生)
- 青山祭(文化祭)

11 November
- 保護者面談(1・2年生)
- 後期中間考査

12 December
- クラスマッチ(球技大会)
- 冬の探究DAY

1 January
- スキー授業(1年生)
- かるた大会(1年生)

2 February
- 後期期末考査
- 学年保護者会(1年生)

3 March
- 卒業式
- 難関大合格者との座談会(1・2年生)

探究DAY

かるた大会

スキー授業

部活動

運動部

陸上競技	バスケットボール
水泳	柔道
バレーボール	剣道
ラグビー	山岳
テニス	フェンシング
ソフトテニス	ボート
卓球	空手道
バドミントン	野球
サッカー	弓道

文化部

写真	囲碁
放送	将棋
合唱	園芸
茶華道	美術
吹奏楽	書道
地学	青陵(生徒会機関誌)
物理	青山
生物	クイズ同好会
演劇	

吹奏楽部

テニス部

弓道部

フェンシング部

茶華道部

野球部

山岳部

空手道部

書道部

Photography by 新潟高校写真部

各種活動

第13回 科学の甲子園全国大会に新潟県代表として参加
(令和6年3月15日～18日 つくば国際会議場)

京都大学ポスターセッション2023に参加し、探究活動成果発表(令和6年3月16日 京都大学)

主な大学の合格者数

国公立大学	令和6年度		令和5年度		令和4年度	
	合計	現役	合計	現役	合計	現役
北海道大	17	14	17	10	17	13
東北大	28	27	44	33	31	23
東京大	11	8	16	8	6	3
東京工業大	5	5	9	8	7	4
一橋大	4	3	5	3	3	3
名古屋大	1	1	4	3	1	1
京都大	6	5	14	8	4	4
大阪大	3	3	5	3	2	2
新潟大	67	56	77	64	84	66
筑波大	11	9	6	4	7	5
千葉大	8	7	16	12	3	2
東京外国語大	2	2	5	4	1	1
東京学芸大			2	2	4	3
お茶の水女子大			1	1	0	0
横浜国立大	5	5	5	5	3	3
金沢大	9	8	9	5	11	9
富山大	5	4	6	4	4	2
信州大	8	5	2	2	3	2
名古屋大	1	1	4	3	1	1
神戸大	2	2	1	1	1	0
東京都立大	5	5	2	2	3	3

※空白は未受験

私立大学	令和6年度		令和5年度		令和4年度	
	合計	現役	合計	現役	合計	現役
早稲田大	28	22	33	19	14	9
慶應義塾大	28	22	40	16	16	8
上智大	19	10	29	14	8	7
東京理科大	37	28	66	32	46	22
青山学院大	20	13	20	15	16	9
中央大	35	32	58	49	38	27
明治大	54	41	81	51	35	26
立教大	25	23	34	28	15	9
法政大	50	42	52	37	29	18
学習院大	4	3	3	3	3	2
国際基督教大						
同志社大	15	13	24	15	8	6
立命館大	26	19	22	10	26	9

国公私立大学医学科	令和6年度		令和5年度		令和4年度	
	合計	現役	合計	現役	合計	現役
新潟大	22	15	21	14	19	12
東北大	2	2	2	1	3	3
秋田大			2	2	4	3
山形大			3	2	5	5
富山大	2	1	2	1	2	1
福井大	1	1			1	1
北海道大	1				4	3
東京大(理Ⅲ)	1	1	1	1	0	0
京都大			1	1		
名古屋大					1	1
福島県立医大					0	0
その他国公立大	8	3	9	4	2	0
計	37	23	41	26	41	29
自治医大	1		1		1	1
北里大 (3)	1	1	2	1		
杏林大 (4)	3		4		1	
順天堂大 (1)			4		1	
昭和大 (7)	1		2	2	2	
東京医大 (3)	1	1	2	2	1	
東邦大 (8)	1		2	2	1	
日本医大 (2)						
日本大 (4)	1		3	1	3	
関西医大 (2)					1	1
獨協医科大(2)	3	2	1			
帝京大 (1)	2					
その他私立大	11	2	8	3	8	
計	25	6	29	11	19	2

( )は新潟県地域枠の人数

卒業生

新潟高校の良い所

進学先／東京大学文科Ⅲ類
羽深　弥優

新潟高校の一番良い所は、個性を尊重する空気感です。自分とは違う価値観や感性を持つ人に対して、関わりを避けてコミュニティから遠ざけることはなく、間違っていると否定することもない、自分のありのままを受け入れてくれる人たちが集まっています。だからこそ、お互いの才能に刺激を受けたり、影響を与え合ったりして、充実した学校生活を送ることができます。また、新潟高校は脇目も振らずに勉強ばかりしている、という訳ではありません。各行事に対する熱量は凄まじく、学校全体で「本当に良いもの」を作る、という貴重な体験ができます。

自分のやりたい事、大切にしたい事に一生懸命な人全員に、新潟高校は快適な環境を提供してくれます。将来のために、毎日コツコツ努力を積み重ねていきましょう。

卒業生

新潟高校での人間的成長

進学先／新潟大学医学部医学科
中島　大成

新潟高校の最大の魅力は周りの仲間や先生方が自分のやりたいことを後押ししてくれる環境があるという点です。多くの生徒が部活動や課外活動に励んでおり、勉強だけではない密度の濃い高校生活を送っています。多くの部活動の優秀な結果を聞き、私自身のモチベーションを大きく高めてくれました。勉強についても、周囲のレベルが高い上に皆が努力するため、自ずと勉強を頑張るようになります。

進路実現のために大切にしたことはこのような環境から逃げないようにする事です。自分の周りが優秀であるが故に何度も挫折を味わうことがあると思います。そんな中で逃げずに食らいついていった時、精神的にも成長し、成績も伸びます。中学生の皆さんも逃げたくなることが必ずあると思います。そんな時は人間的に成長できるチャンスと考えて頑張っていってほしいと思います。